

会社説明資料

株式会社

平賀



平成24年8月

基本方針

皆さまの暮らしがもっと豊かになるように。
私たちは販売促進活動を通じて、
心と心を結ぶ架け橋になりたいと考えます。

会社概要

- ・ 設 立 : 昭和31年1月 (1956年 1月)
- ・ 代 表 者 : 代表取締役社長 中村 則丈
- ・ 資 本 金 : 434,319千円 (2012年 3月)
- ・ 従業員数 : 270名 (2012年 3月)
- ・ 事業内容 : 折込広告・包装資材・その他
- ・ 株式関係 : 発行済株式総数 4,015,585株
株主数1,153名 (2012年 3月)

沿 革

創業 昭和25年6月／設立 昭和31年1月

(製 造 設 備)	昭和39年 9月	埼玉県新座市に工場移転
	昭和47年、48年	オフセット輪転機導入
	昭和61年 3月	IP1000導入
	平成 6年 7月	ネットワークシステム構築
	平成 8年 4月	第三ビルデジタル館開設
	平成12年 4月	原稿作成支援システム構築 (HIRAGA Manuscript Creation system)
	平成12年 6月	工場集約のため第一工場増設
(本 社 業 務)	平成16年 9月	C T P印刷設備設置
	昭和40年 2月	株式会社平賀に商号変更
	昭和44年 9月	高崎支店開設
	昭和51年 5月	本社移転 (現 第二ビル)
	昭和62年12月	仙台支店開設
	平成 3年 9月	本社ビルを新設し、本社業務移転
	平成12年10月	ジャスダック証券取引所に上場
	平成18年10月	株式会社イマージュの株式を100%取得子会社化
	平成19年 5月	大阪支店開設
	平成22年10月	大阪証券取引所ヘラクレス市場、同取引所JASDAQ市場及び 同取引所NEO市場の各市場の統合に伴い、大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード) に株式を上場



事業戦略

当社グループは折込広告の製造販売を中心に全ての販売促進物を取り扱っております。激化する企業間競争において、当社の強みである短納期対応力と価格対応力に広告効果のある総合企画提案力を発揮させ、チラシを中心に、Web上で閲覧できるインターネットチラシに携帯電話機能も加えた「デジム」の提案を推進し、当社グループで取り扱うシール印刷、ノベルティーグッズ、のぼり、店内案内やキャンペーンなど販売促進活動そのものを企画提案して受注拡大に邁進して行きます。

また、売上高の平準化を実現させるために、あらゆる業種から紙及び各種素材の印刷や総合的な販売促進の企画提案により新規顧客を開拓し、技術進化に対応することで更なる生産力の向上に向け、短期納入及びコスト低減を図りながら、企業間競争に対応できる基盤の充実を図ってまいります。

平成24年度 スローガン

「どうすればできるか」を考える

平成24年度は、「どうすればできるか」を考える をスローガンとして、当社グループは一丸となってお客様の求めている新たなサービスを提供できるよう邁進いたします。

事業内容

広告宣伝事業

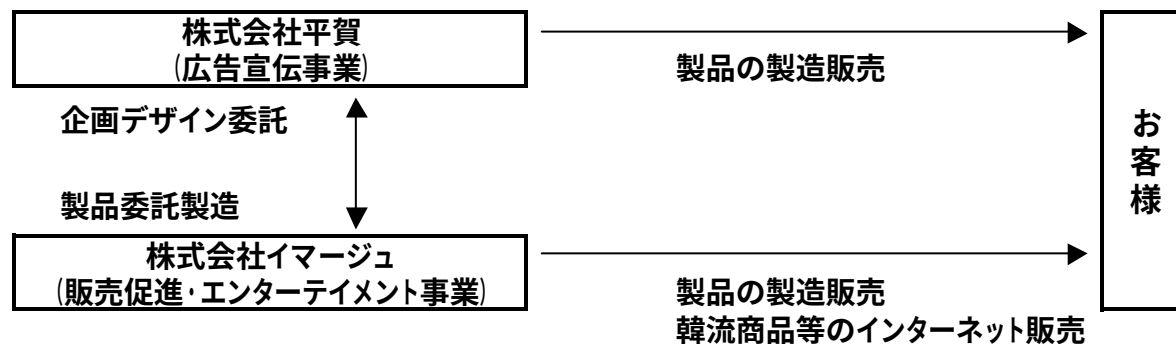
折込広告、包装資材の製造販売を行っております。

(主な関係会社) 当社

販売促進・エンターテインメント事業

キャンペーン等の企画及びグッズの製造販売、韓流商品及びペット商品のインターネット販売を行っております。

(主な関係会社) (株)イマージュ



製品 1

チラシ・袋・POP



IRチラシ



特殊印刷



製品 2

シンプル操作のデジタルチラシ・カタログ制作&更新サービス

デジタルチラシ・カタログ「デジム」は、従来よりチラシやカタログなど幅広く利用されてきた紙媒体をそのままインターネットで公開・閲覧することが出来るシステムです。



「デジム」は商品の細部まで鮮明に表示する驚きの高画質で、拡大箇所のみ高解像度データを高速表示でき、使いやすさを重視したわかりやすい操作方法です。

また、ショッピングサイトをお持ちであれば「デジム」との連携により紙面の商品をクリックして直接販売が可能です。



既存の印刷物データが有効利用でき、企画段階から印刷物とWebページを同時に作成する事で、宣伝広告費の圧縮に繋がり、さらに紙媒体などの印刷物では実現することが出来ない様々な機能を追加することが出来ます。



「デジム」はメーカーサイトやレシピなどへのリンクを設定することで、様々な情報を発信することもできます。



営業拠点

東京都練馬区 本社ビル



第二ビル別館



埼玉県新座市 埼玉工場



第三ビルデジタル館



仙台支店	宮城県仙台市
高崎支店	群馬県高崎市
大阪支店	大阪府大阪市

関係会社の状況

- ・ 名 称 : 株式会社イマージュ
- ・ 設 立 : 昭和55年 5月 (1980年 5月)
- ・ 代 表 者 : 代表取締役社長 中村 則丈
- ・ 資 本 金 : 10,000千円 (2012年 3月)
- ・ 従業員数 : 98名 (2012年 3月)
- ・ 事業内容 : 広告デザインの企画印刷請負他

関係会社 営業拠点

大阪市天王寺区
本社ビル



和歌山県日高郡
和歌山工場

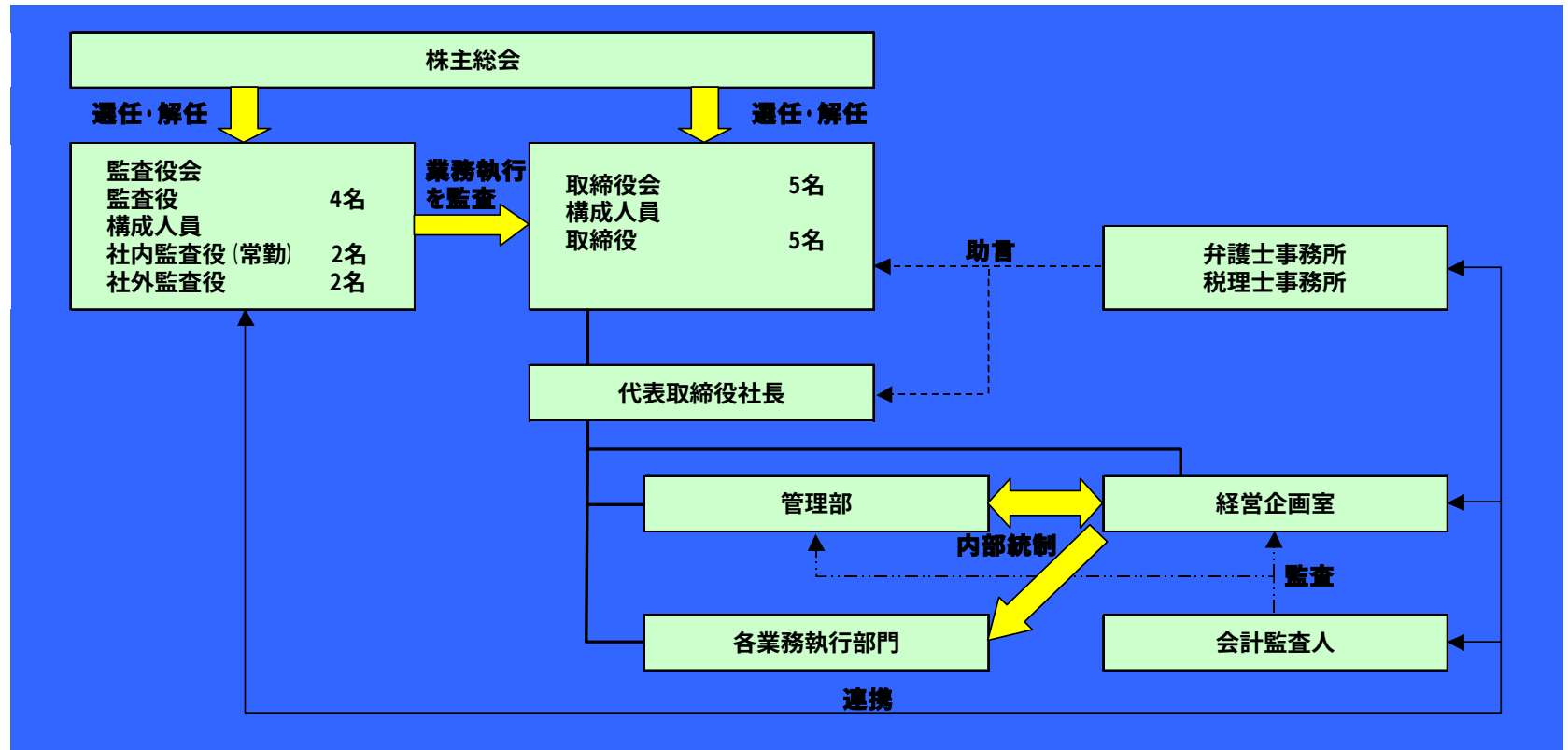


東京営業所 東京都台東区
札幌営業所 札幌市中央区
配送センター 大阪市東成区

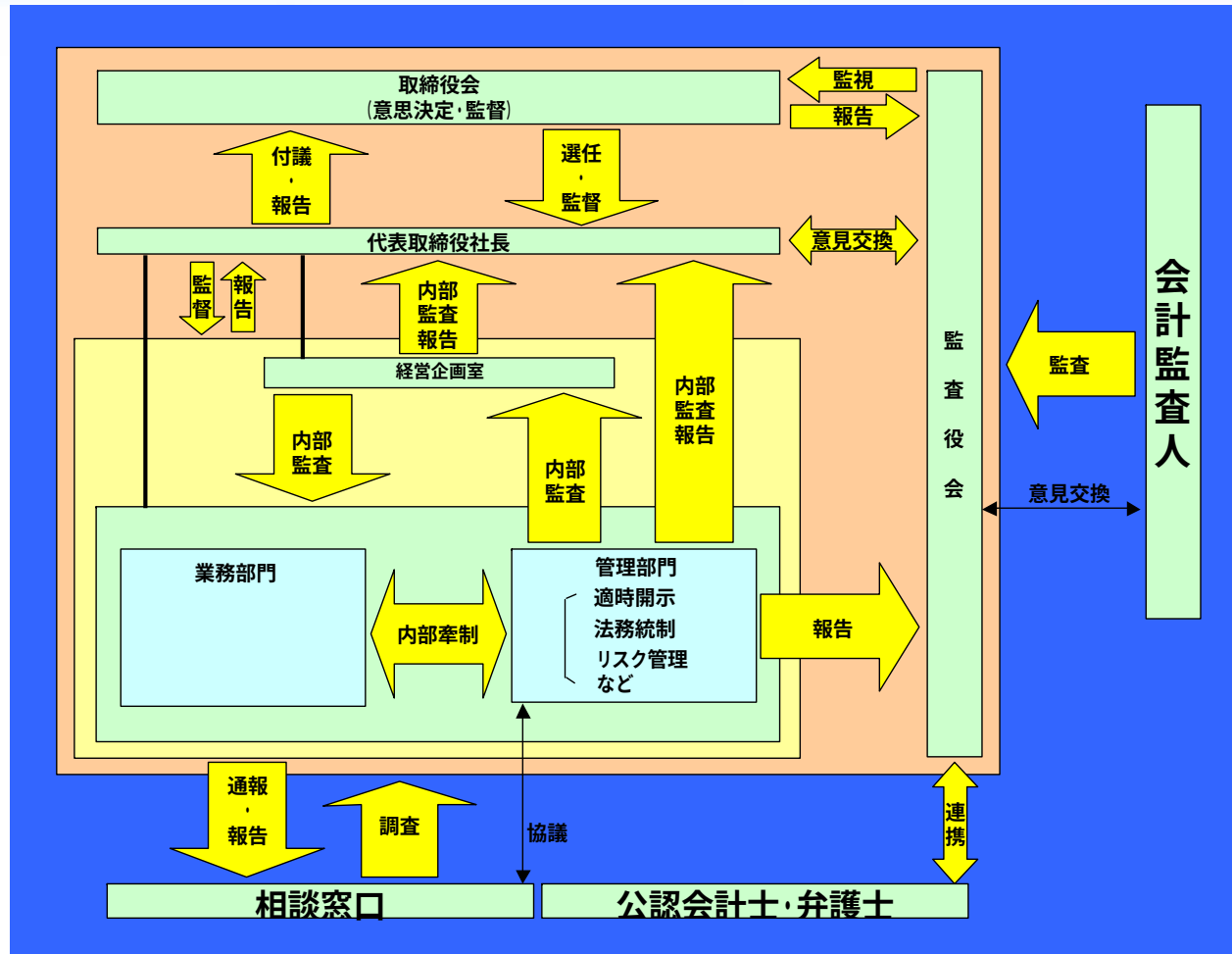
株式会社 平賀



コーポレート・ガバナンス



内部管理体制の整備・運用状況

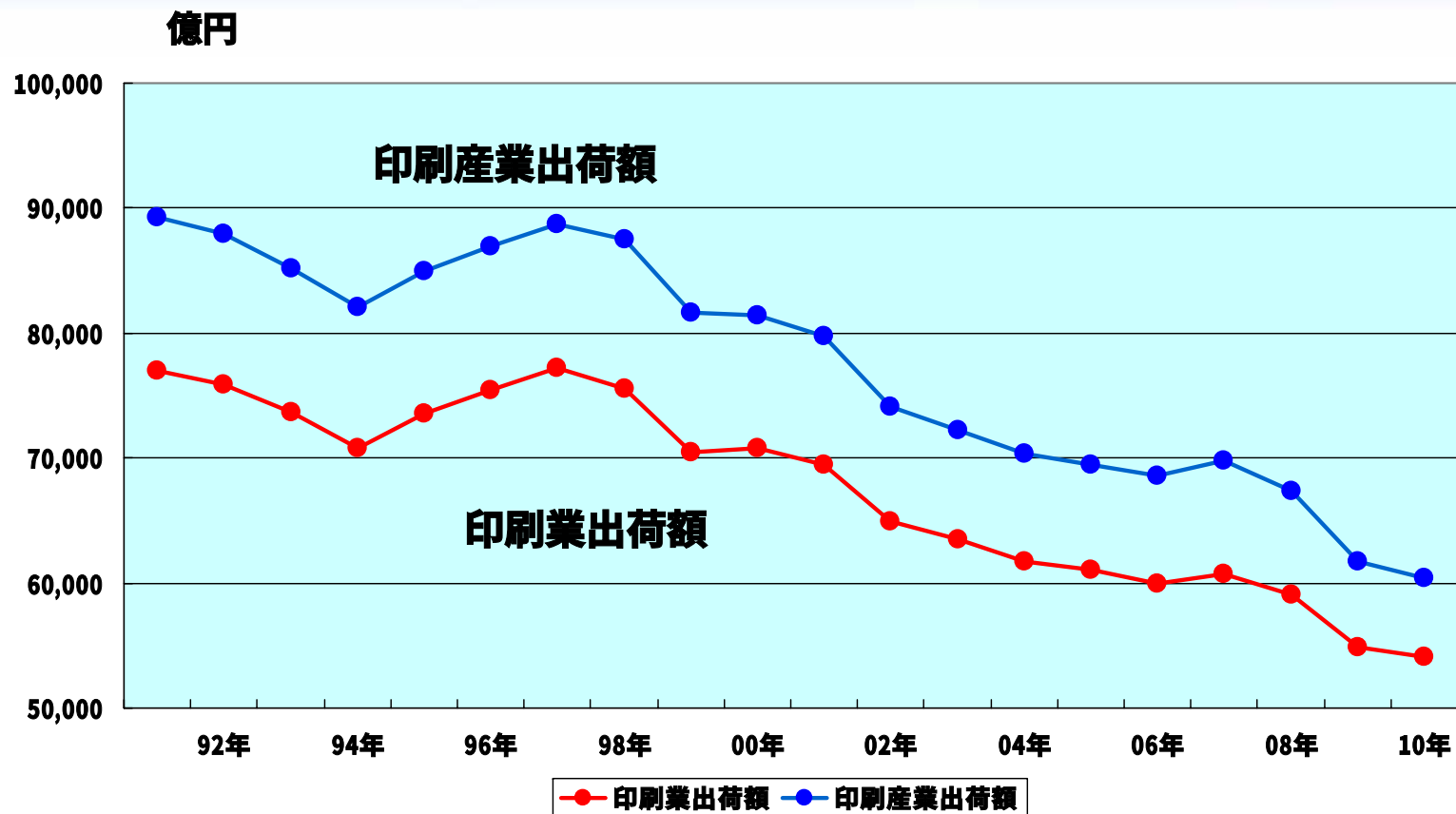


コンプライアンスへの取り組み

平賀では、皆さまの信頼と期待に応えるためコンプライアンスを経営の最重要課題の1つとして位置づけ、企業価値の向上に努めるとともに、健全で透明性のある企業経営を目指します。

本年度平賀では、コンプライアンスや企業倫理を守って働くためのガイドラインを行動指針としてまとめ、社員全員で周知徹底してまいります。そのため、勉強会を定期的に行き開催し全員で話し合い、コンプライアンスへの理解を深め、共に行動できる職場作りを目指します。

印刷業界市場規模



印刷産業（印刷＋製版＋製本＋印刷物加工＋印刷関連サービス）

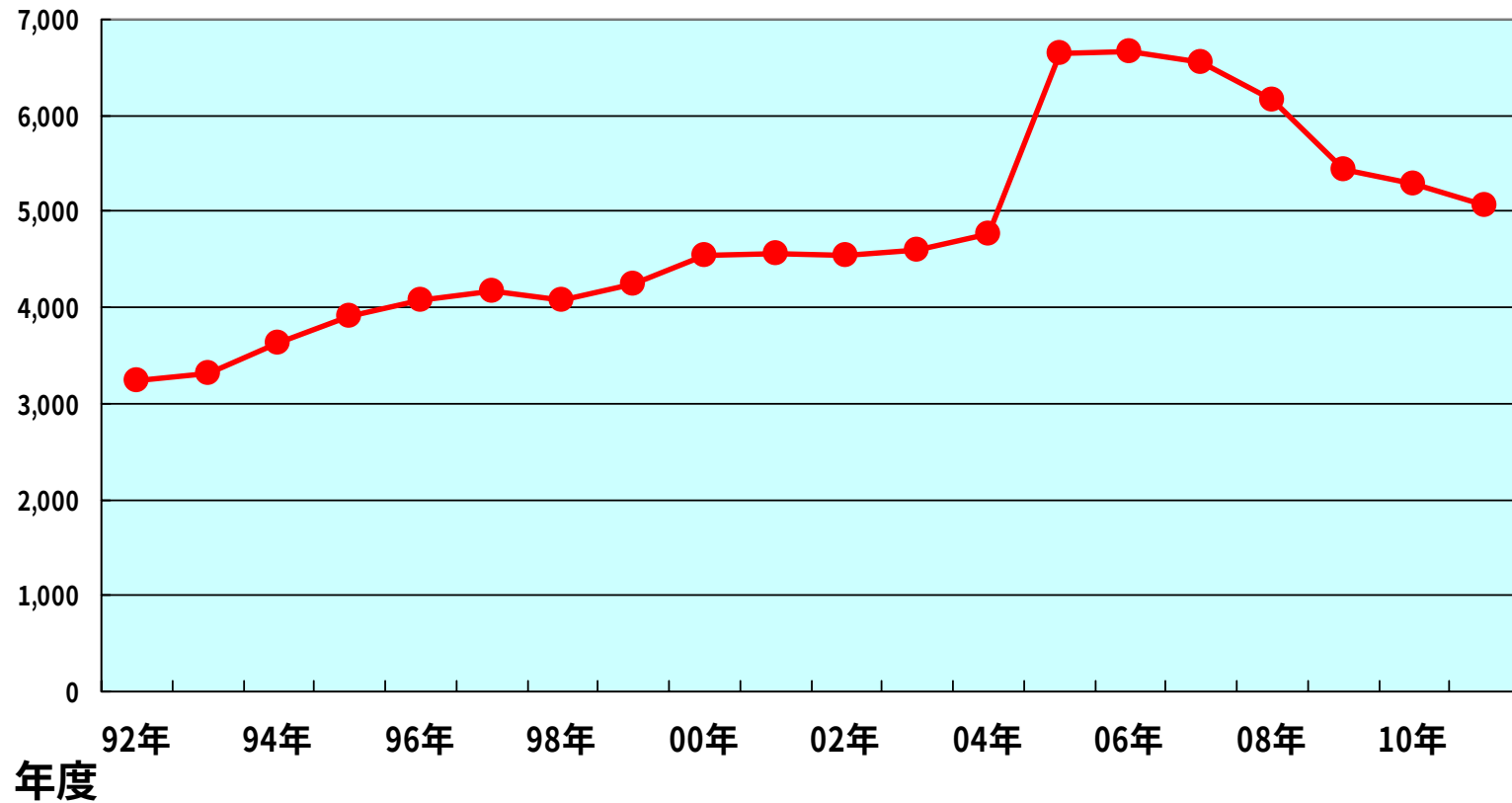
工業統計より

株式会社 平賀



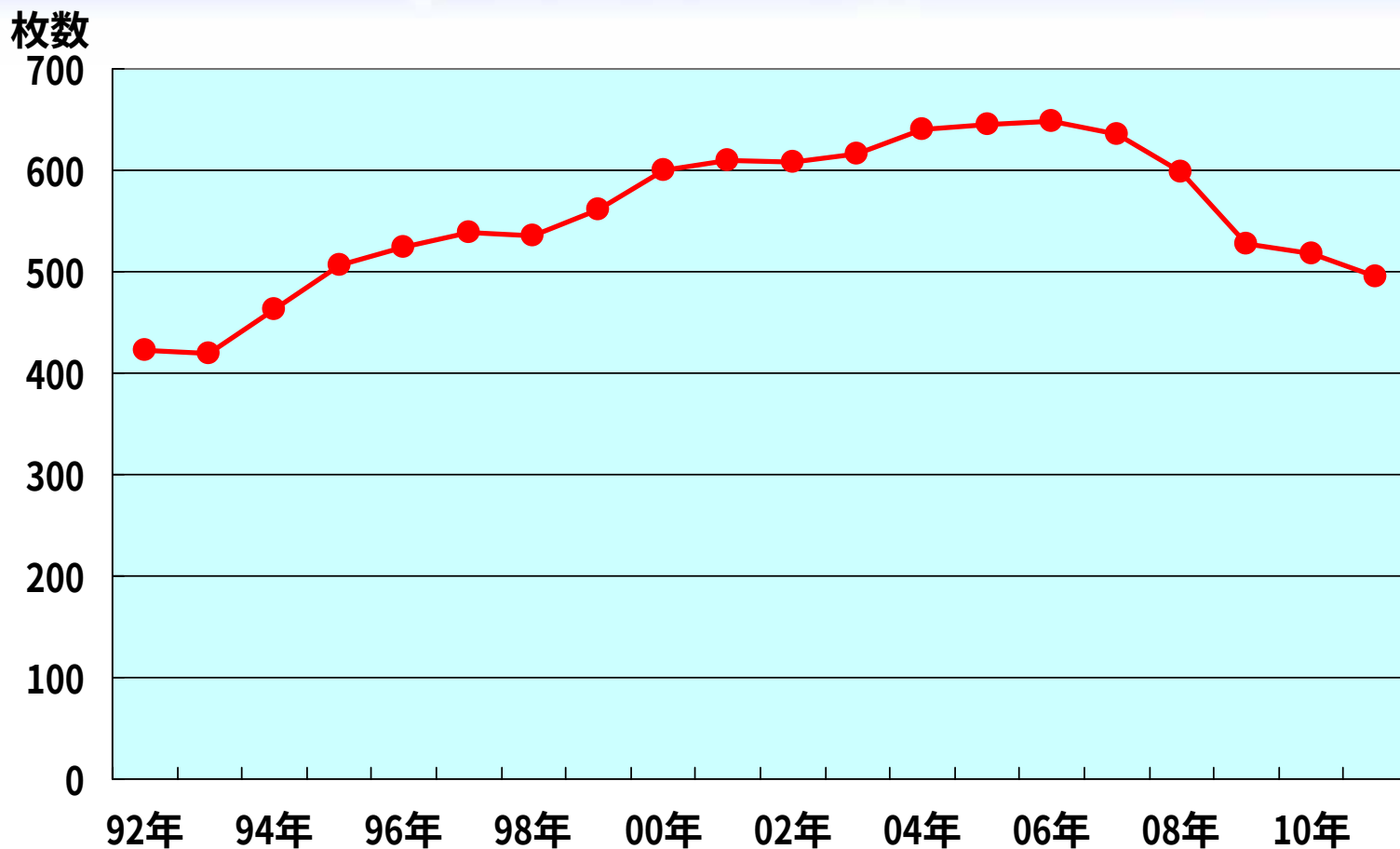
折込広告配布料

億円



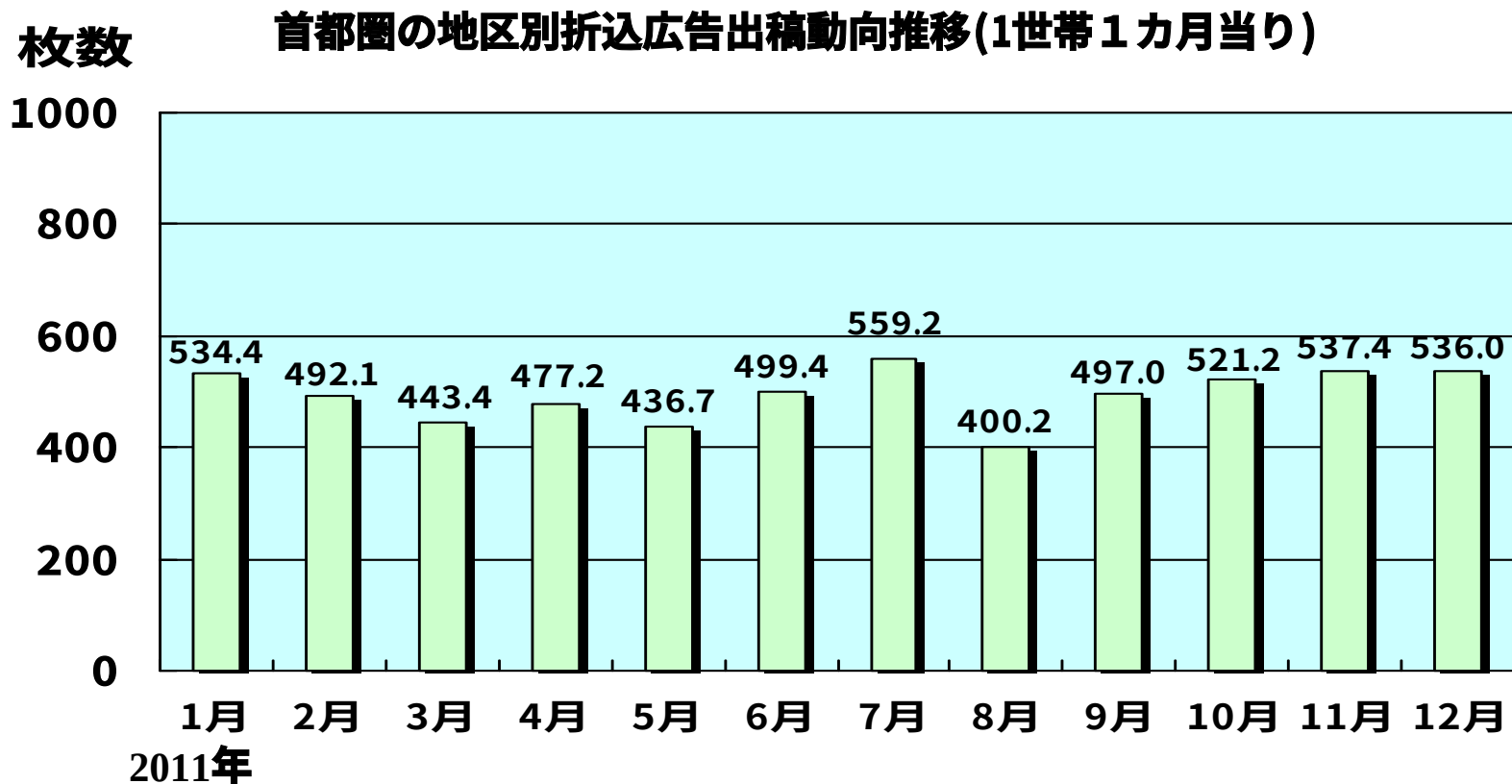
電通「日本の広告費」より

折込チラシ1世帯当たり月間平均折込枚数



読売インフォメーションサービス
「首都圏月間折込広告調査」

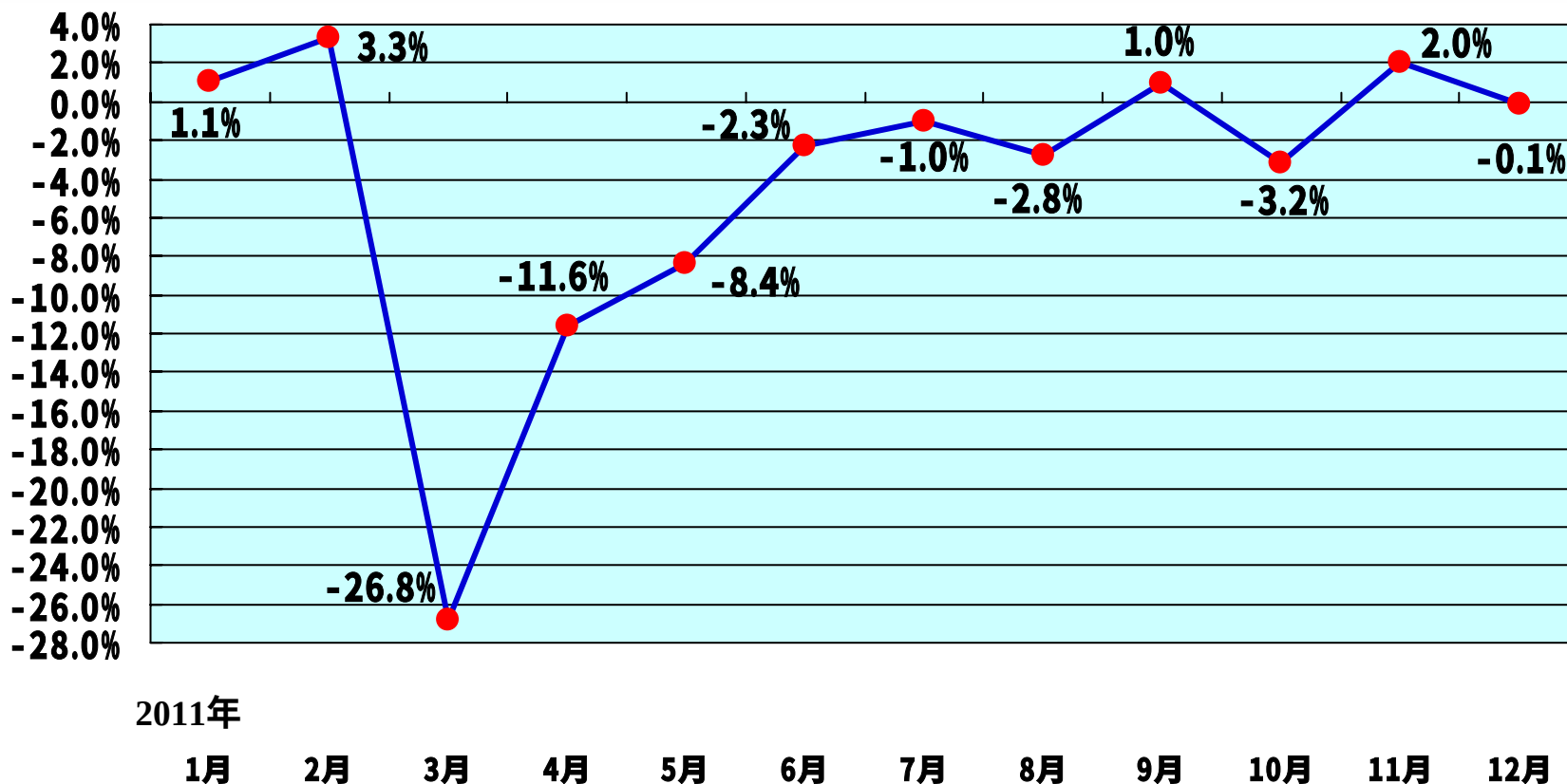
首都圏折込広告出稿動向推移



読売インフォメーションサービス
首都圏折込広告出稿

首都圏折込広告出稿動向前年対比

首都圏の地区別折込広告出稿動向推移(1世帯1カ月当り)



読売インフォメーションサービス
首都圏折込広告出稿

平成25年3月期(第58期)業績予想

連結予想

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	8,835	136	27

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 7円52銭

個別予想

平成24年4月1日～平成25年3月31日

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
通 期	7,026	114	6

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 1円63銭

(注) 今後の経営情勢などさまざまな状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。

会社業績 1

連結貸借対照表

第57期 (平成24年3月31日現在)

区分	金額(千円)	区分	金額(千円)
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,004,043	流動負債	2,867,803
固定資産	2,106,683	固定負債	1,135,458
有形固定資産	1,524,673	負債合計	4,003,261
無形固定資産	76,414	(資本の部)	
投資その他の資産	505,595	純資産合計	1,107,464
資産合計	5,110,726	負債純資産合計	5,110,726

会社業績 2

連結損益計算書

	平成24年 3 月期 自 平成23年 4 月 1 日 至 平成24年 3 月31日	
	金額(千円)	構成比(%)
売上高	9,060,931	100.0
売上総利益	1,883,387	20.8
営業利益	189,744	2.1
経常利益	181,349	2.0
当期純利益	64,816	0.7

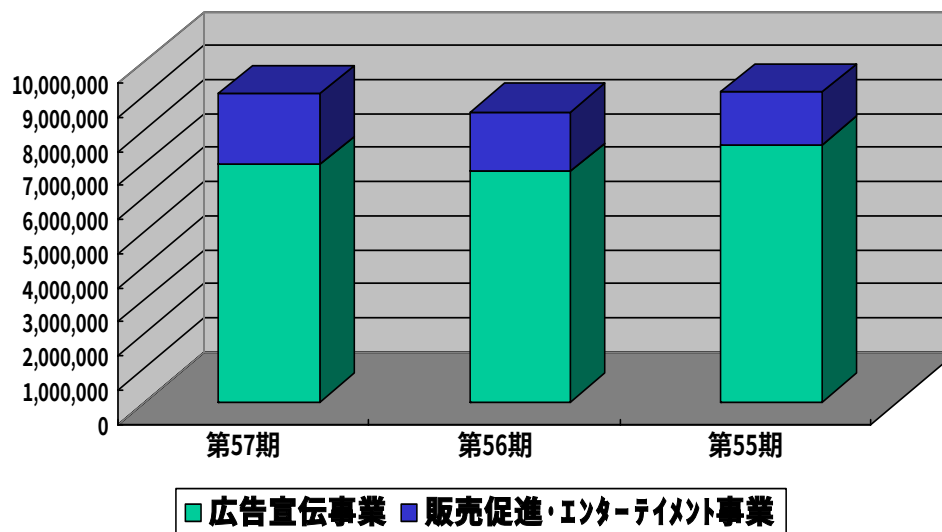


製品別売上高推移

連結会計年度

単位：千円

	第57期	第56期	第55期
広告宣伝事業	6,976,383	6,774,340	7,546,062
販売促進・ エンターテインメント事業	2,084,549	1,737,771	1,548,992
連結	9,060,931	8,512,112	9,095,055



キャッシュ・フローの状況

単位：千円

	第57期	第56期	第55期
営業活動による キャッシュ・フロー	266,567	537,385	789,987
投資活動による キャッシュ・フロー	△ 41,054	△ 611,922	△ 315,417
財務活動による キャッシュ・フロー	△ 362,805	△ 434,718	△ 521,142
現金及び現金同等物 期末残高	774,647	911,939	871,194

	第57期	第56期	第55期
自己資本比率 (%)	21.7	23.3	21.8
時価ベースの 自己資本比率 (%)	34.7	31.7	21.8
キャッシュ・フロー 対有利子負債比率 (年)	4.3	2.7	2.2
インスタント・ ガバレッジ・レシオ (倍)	10.8	17.2	22.8

事業等のリスク

- 内部統制で重要な不備を出すこと
- 特定の製品への依存度が高いこと
- 特定取引先への依存度が高いこと
- 印刷業界における競合
- 用紙価格の変動と供給
- 情報システムとセキュリティ

株主還元・資本政策

会社の利益配分に関する基本方針

- ・ 利益還元

株主に対する安定的な配当に寄与し、利益還元を充実させること。

- ・ 内部留保

企業体質の強化及び将来の利益確保のための配慮、事業の拡大と財務体質の強化。

配 当 実 績

第 5 3 期 平成20年 3 月期	第 5 4 期 平成21年 3 月期	第 5 5 期 平成22年 3 月期	第 5 6 期 平成23年 3 月期	第 5 7 期 平成24年 3 月期
30.00	30.00	30.00	30.00	—



株価の推移

単位：円

回次	第52期	第53期	第54期	第55期	第56期	第57期
決算年月	平成19年3月期	平成20年3月期	平成21年3月期	平成22年3月期	平成23年3月期	平成24年3月期
最高	855	830	585	455	520	569
最低	725	510	345	358	252	355

